2023年度　決算説明資料

2023年度決算概要および2024年度通期見通し

2024年5月29日
シンフォニアテクノロジー株式会社
（証券コード6507）

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

発表のポイント

●23年度業績について

✓半導体関連の需要が22年度後半から調整局面入りしたものの、想定を上回り過去2番目の利益。

✓受注高は、前年同期に社会インフラの大口案件があったことと半導体関連の減あるも、
EV関連での需要回復、防衛、宇宙関連で増勢の動き。

●24年度業績予想について

✓半導体関連の回復は24年度下期と考え、生産体制構築、製品開発を実行。

✓収益基盤の健全化に向け、航空宇宙の採算性改善を推進。

✓グループのエンジニアリング会社集約による効率化を推進。

●中長期計画に向けての活動

✓成長事業(半導体)は、市場成長取り込みと、後工程、プロセス装置内部へ領域拡大。

✓基盤事業は、自動化/電動化進展に伴う安定成長追求。

✓新事業は、既存事業と技術的シナジーが高く成長が期待できる分野へ挑戦。

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

会社概要

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

創　　業	1917年5月（大正6年）
設　　立	1949年8月（昭和24年）
本社所在地	東京都港区芝大門1-1-30芝ＮＢＦタワー
資　本　金	101億5,696万円（2024年3月末現在）
従　業　員	連結3,683人　単独1,965人（2024年3月末現在）
事業内容	半導体搬送、航空、制御機器の開発・製造・販売
事業体制	国内製造拠点3拠点　子会社12社（2024年4月1日）
上場市場	東証プライム市場（証券コード：6507）

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

沿革

1878年～ 鳥羽造船所

1878年　鳥羽造船所が創立。当社発祥

1917年　鳥羽造船所に電気係を組織。当社創業

1917年～ 鈴木商店/神戸製鋼

1920年　帝国人造絹糸（現・帝人）の依頼でポットモータの製作開始

1920年　航空機機上用風車式直流発電機を製作。航空機用電装品事業へ参入

1921年　神戸製鋼所鳥羽電機製作所となる

1949年　神戸製鋼所が三分割され、神鋼電機株式会社設立

1949年～ 神鋼電機

1952年　東京証券取引所一部に上場

1981年　直流ダイナモメータを開発。自動車用試験装置事業に参入

1986年　H-Iロケットの油圧ポンプ用電動モータを開発。宇宙分野に参入

1989年　半導体製造用縦型熱処理炉を納入。半導体製造装置事業に参入

1998年　300mmFOUP対応のLPを大手半導体製造装置メーカーへ納入

2009年　商号をシンフォニアテクノロジー株式会社に変更

2009年～ シンフォニア テクノロジー

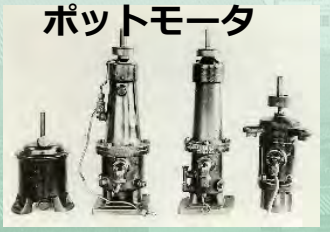
2009年　300mmFOUP対応N2パージロードポートを開発

2017年　創業100年を迎える

創業当時の製品

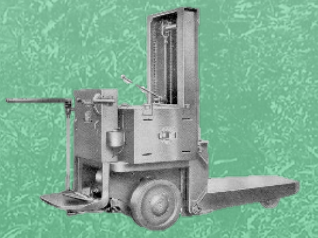
船舶用発電機

ポットモータ



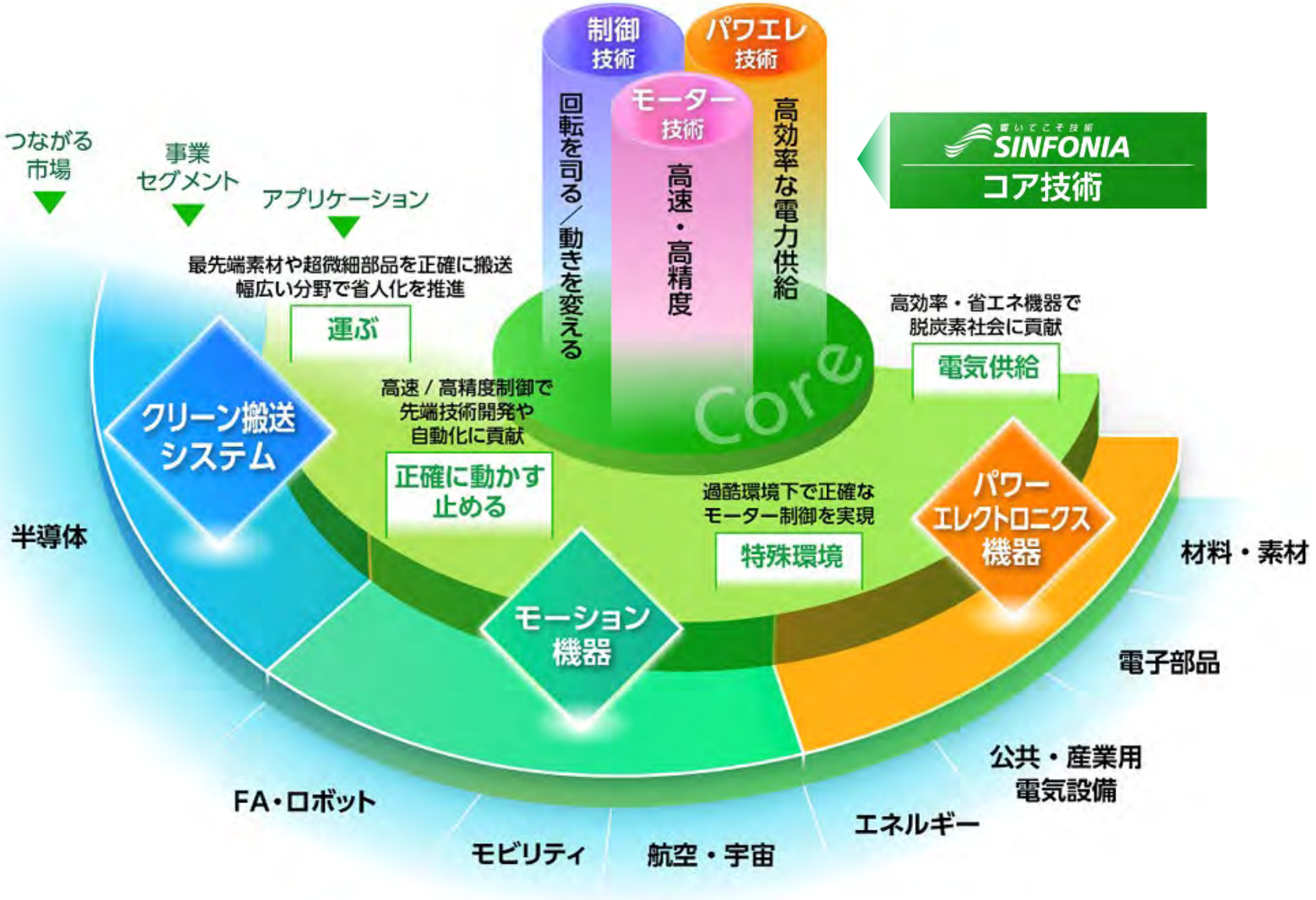
航空機用電装品

蓄電池運搬車



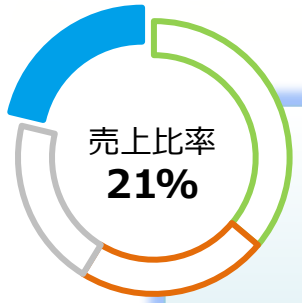
Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

当社の事業展開



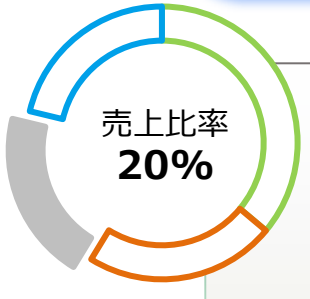
Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

事業セグメント概要



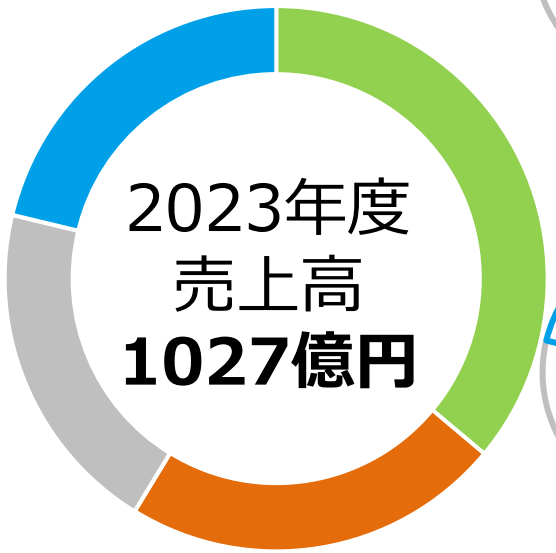
クリーン搬送システム
関連市場：半導体

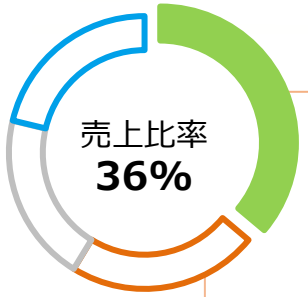
伸ばす事業



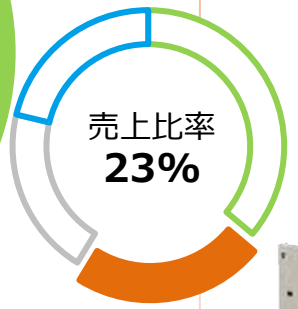
エンジニアリング＆サービス
設置工事、アフターサービス

顧客満足度を向上させる事業





モーション機器
関連市場：FA/ロボット、航空/宇宙



パワーエレクトロニクス機器
関連市場：インフラ、エネルギー

安定させる事業

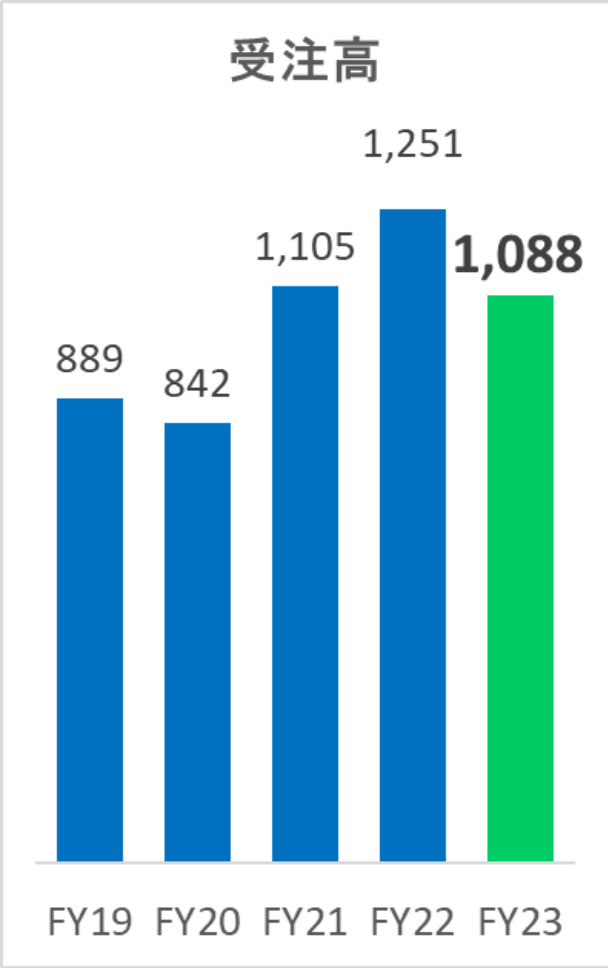
Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

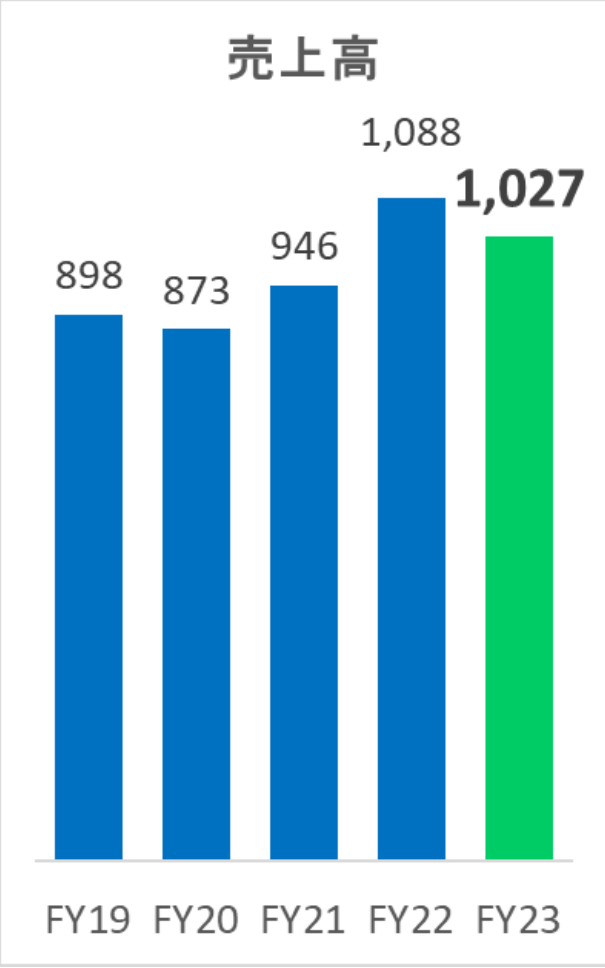
2023年度決算概要

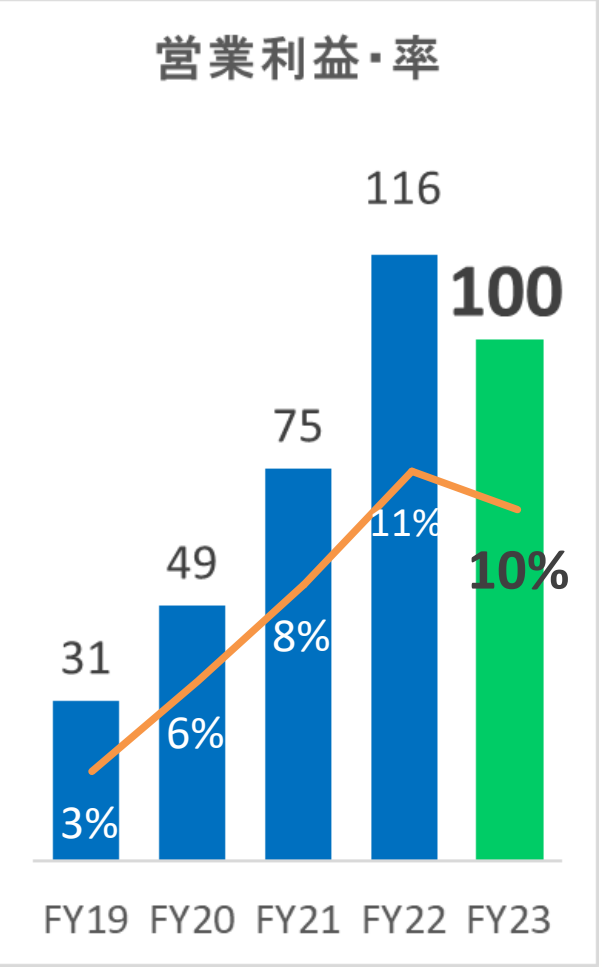
Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

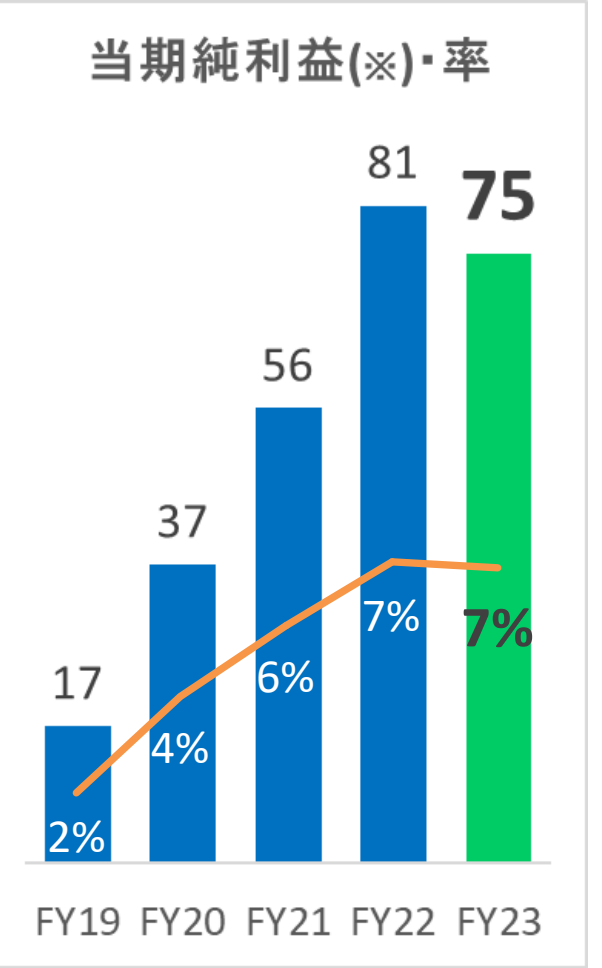
2023年度連結決算ハイライト

（単位：億円）





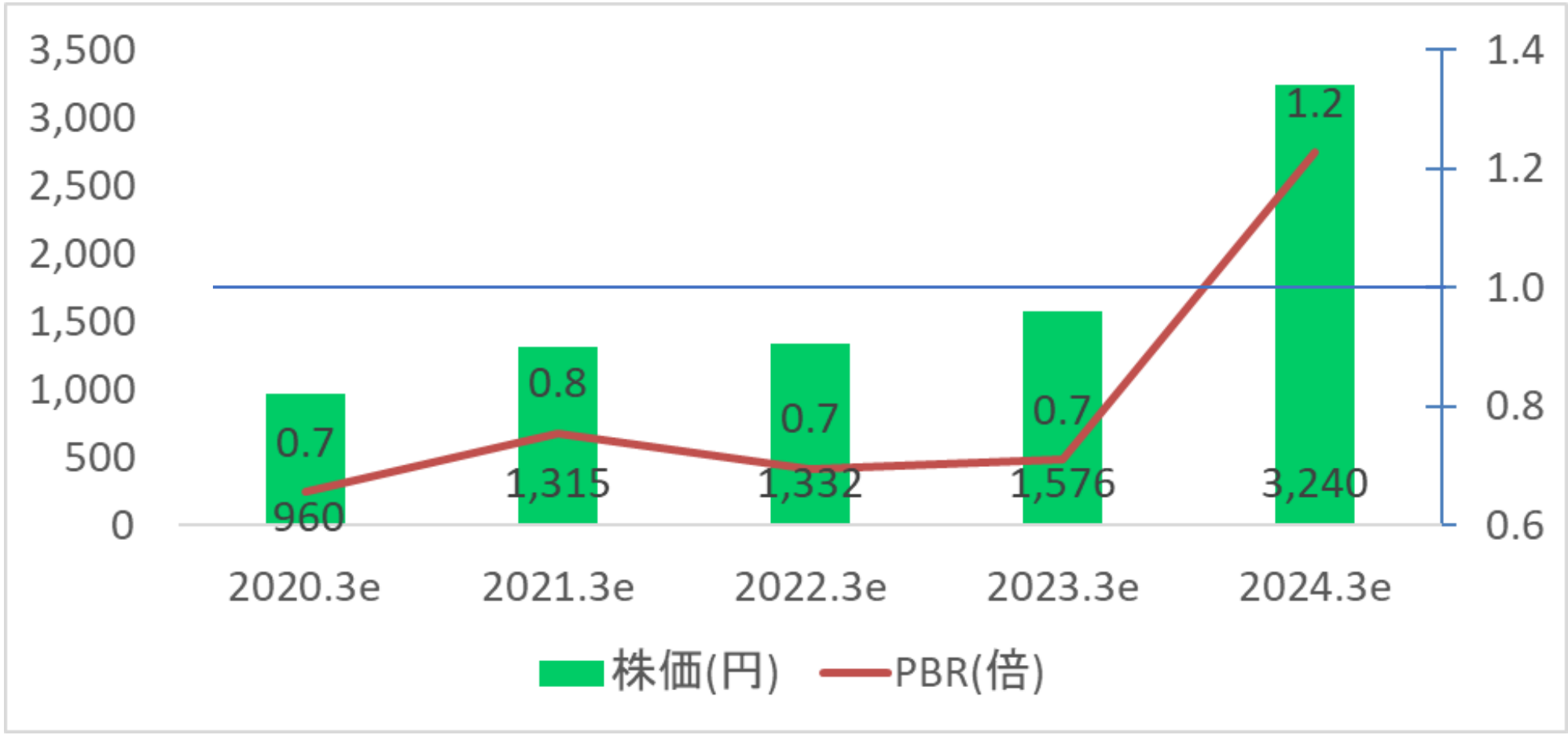




(※)親会社株主に帰属する当期純利益

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

株価・PBR推移



Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

2023年度連結決算

（単位：億円）

	22年度 実績	23年度 実績	対前年比	
			増減額	増減率
受注高	1,251.0	1,087.8	▲163.2	▲13.0%
売上高	1,088.1	1,026.6	▲61.5	▲5.7%
営業利益	116.2	100.1	▲16.1	▲13.9%
経常利益	120.0	105.3	▲14.7	▲12.2%
当期利益(※)	81.0	75.1	▲5.9	▲7.3%
研究開発費	38.9	34.2	▲4.7	▲12.2%
設備投資	51.7	60.7	9.0	17.6%

(※)親会社株主に帰属する当期純利益

◆航空宇宙、自動車用試験装置で増も、市場が低調な半導体関連と、前年同期にあった社会インフラの大口案件の反動により、受注高は減。

◆売上高は、半導体関連の受注減により減収。

◆損益面は、航空宇宙の採算改善、及び為替影響あるも売上減により減益。

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

セグメント別業績総括

（単位：億円）

		22年度 実績	23年度 実績	対前年比 増減額	対前年比 増減率
クリーン搬送システム	受注高	285.8	197.6	▲88.2	▲30.9%
	売上高	299.2	218.1	▲81.1	▲27.1%
	営業利益	63.5	33.1	▲30.4	▲47.8%
モーション機器	受注高	423.0	428.4	5.4	1.3%
	売上高	386.8	370.6	▲16.2	▲4.2%
	営業利益	25.0	32.3	7.3	28.9%
パワーエレクトロニクス機器	受注高	330.9	242.7	▲88.2	▲26.7%
	売上高	209.8	232.4	22.6	10.8%
	営業利益	14.0	15.8	1.8	12.7%
エンジニアリング＆サービス	受注高	211.3	219.1	7.8	3.7%
	売上高	192.2	205.4	13.2	6.9%
	営業利益	13.9	19.6	5.7	41.5%
計	受注高	1,251.0	1,087.8	▲163.2	▲13.0%
	売上高	1,088.1	1,026.6	▲61.5	▲5.7%
	営業利益	116.2	100.1	▲16.1	▲13.9%

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

2024年度通期見通し

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

2024年度連結通期見通し

（単位：億円）

	23年度 実績	24年度 予想	対前年比		対中期計画	
			増減額	増減率	24中期	増減率
受注高	1,087.8	1,250	162.2	14.9%	1,200	4.2%
売上高	1,026.6	1,100	73.4	7.2%	1,100	-
営業利益	100.1	115	14.9	14.9%	95	21.1%
経常利益	105.3	115	9.7	9.2%	95	21.1%
当期利益(※)	75.1	80	4.9	6.6%	64	25.0%
研究開発費	34.2	43	8.8	25.7%		
設備投資	60.7	48	▲12.7	▲21.0%		

2024年度
想定為替レート
1ドル＝140円

(※)親会社株主に帰属する当期純利益

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

セグメント別業績見通し(クリーン搬送システム)

（単位：億円）

	23年度 実績	24年度 予想	対前年比	
			増減額	増減率
受注高	197.6	260	62.4	31.6%
売上高	218.1	243	24.9	11.4%
営業利益	33.1	44	10.9	32.8%

【事業環境】
　需要回復の動きは年度後半の見通し。
【方針】
　市場回復への備えと、後工程向け商品も含めた新商品開発
【取り組み】
　◆顧客動向の迅速かつ的確な把握と生産対応
　◆EFEM・ソーターなどのシステム商品の拡販/後工程向け商品開発

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

セグメント別業績見通し(モーション機器)

（単位：億円）

	23年度 実績	24年度 予想	対前年比	
			増減額	増減率
受注高	428.4	505	76.6	17.9%
売上高	370.6	413	42.4	11.4%
営業利益	32.3	35	2.7	8.5%

【事業環境】
　半導体関連の需要回復と、宇宙・防衛関連が拡大。
【方針】
　収益安定化に向け、成長市場へ投資
【取り組み】
　◆半導体、医療、ロボット分野に向けた新商品開発
　◆宇宙利用、航空機電動化の需要の高まりに向けた商品開発

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

セグメント別業績見通し(パワーエレクトロニクス機器)

（単位：億円）

	23年度 実績	24年度 予想	対前年比	
			増減額	増減率
受注高	242.7	265	22.3	9.2%
売上高	232.4	234	1.6	0.7%
営業利益	15.8	17	1.2	7.7%

【事業環境】
受注は、社会インフラでの応札案件増加と、振動機器の客先投資回復
【方針】
「サステナブル社会」に向け「省力・省人」「脱炭素」をキーワードとした事業拡大
【取り組み】
◆水素・アンモニア領域をターゲットにした電動力機器の開発
◆大容量超高速技術を軸にしたEV用試験装置の開発

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

セグメント別業績見通し(エンジニアリング＆サービス)

（単位：億円）

	23年度 実績	24年度 予想	対前年比	
			増減額	増減率
受注高	219.1	220	0.9	0.4%
売上高	205.4	210	4.6	2.2%
営業利益	19.6	20	0.4	1.9%

【事業環境】
半導体製造工場向け搬送設備工事は、高水準を維持。
電気工事は官民ともに堅調。
【方針】
増加する工事案件の確実な取込
【取り組み】
◆半導体工場の設備工事増加に対応するためのリソース投入
◆電気設備等、民間設備工事案件獲得に向けた積極的な営業活動

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

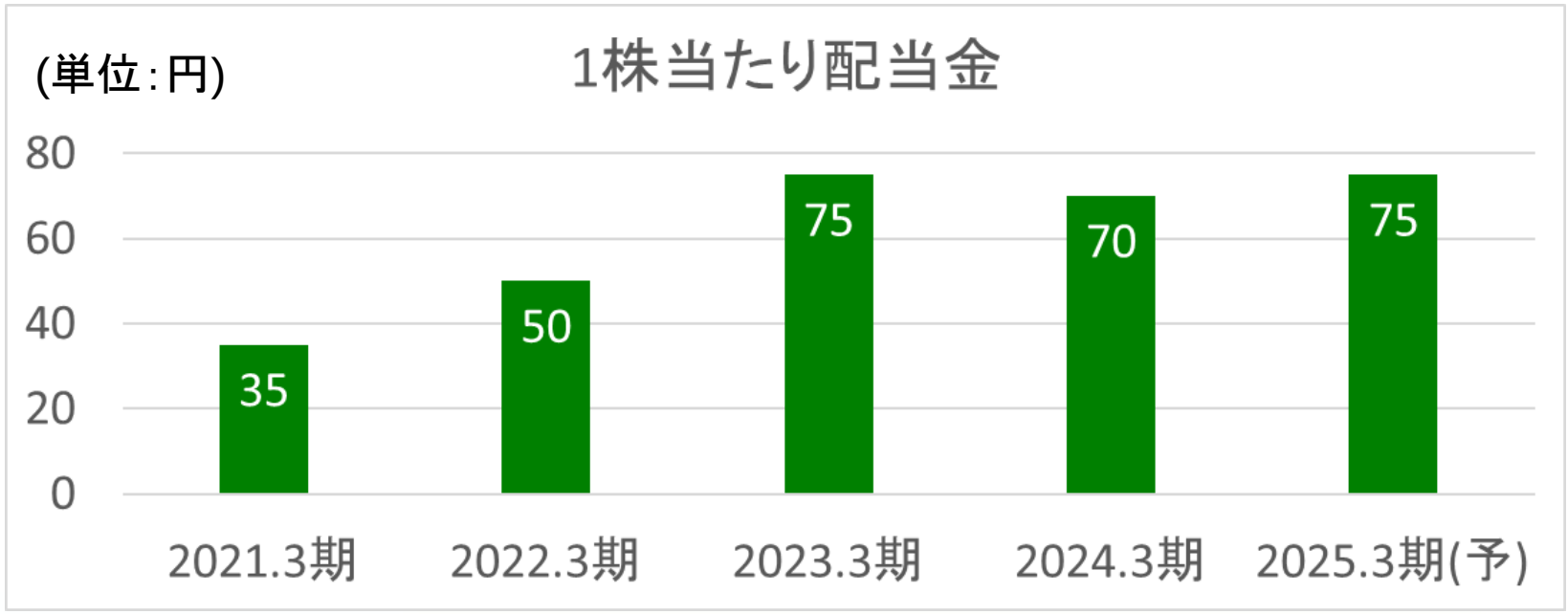
配当について

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

配当について

株主還元方針

- 配当については継続的かつ安定的に実施していくことを基本としつつ、株主の皆様の利益と、企業体質の強化、及び今後の事業展開のための設備投資・開発投資に備え、先行きの収益状況を勘案して利益配分を決定。
- 2025年3月期の期末配当については、1株当たり75円の予想。



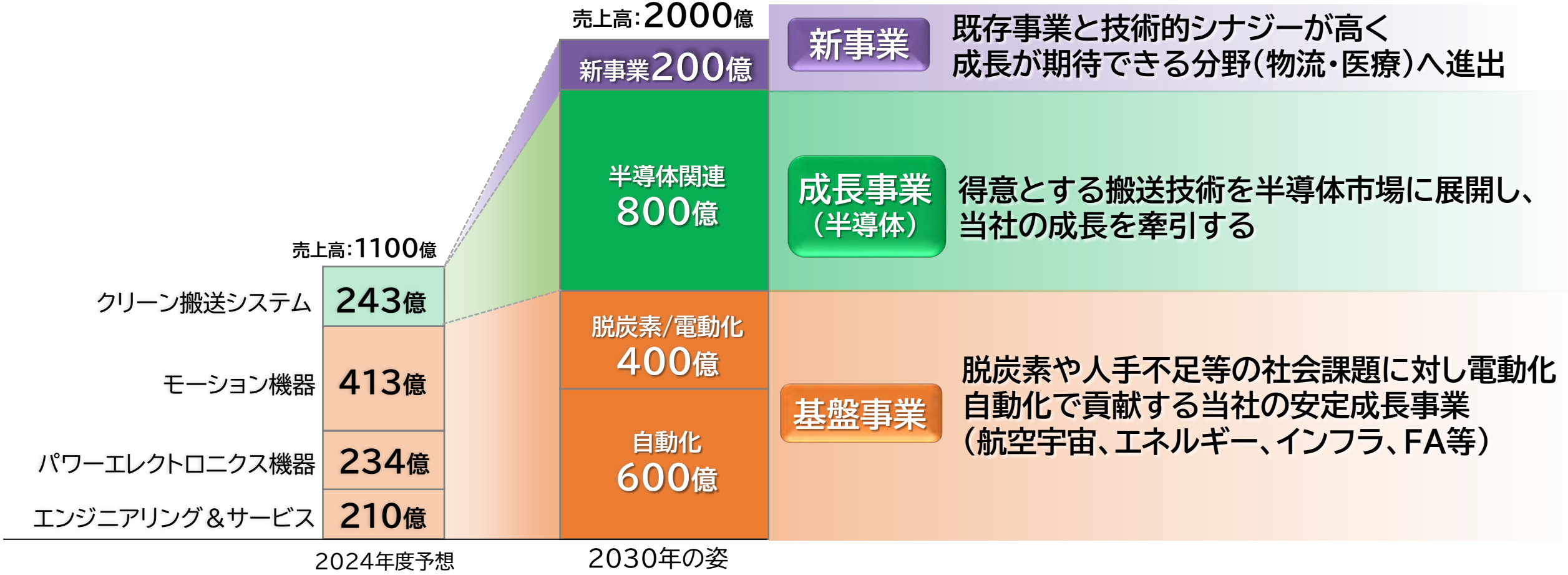
Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

中長期計画に向けての活動

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

成長事業・基盤事業・新事業のそれぞれの展開について

長期目標



Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

成長事業(半導体分野)における23年度の活動

システム製品の拡販

強みであるカスタマイズ力で、
お客様ごとに最適な装置をご提案

300㎜EFEM

300㎜
N_2EFEM

市場ニーズに応じた製品群を投入

後工程自動化

WLP/PLP
テープフレーム
対応製品の提案

WLP/PLP、テープフレーム対応
ロードポート/EFEM

パワー半導体

情報通信、脱炭素、電気自動車等
の拡大に伴い需要増

SMIF対応ロードポート

SiCパワー半導体の市場推移

約24倍
拡大

約1400億円 → 約3.4兆円

2021年　2030年

経済産業省「半導体・デジタル産業戦略の現状と今後」より

200mmウェーハ

半導体不足による
需要増

200/300mm
自動切替機能付ロードポート

ロードポートを切り口に
システム製品の提案を実施

後工程自動化に対応する製品の提案や、
市場拡大が見込まれるパワー半導体向けや旧サイズの
200mmウェーハへも適用できる製品を開発・拡販

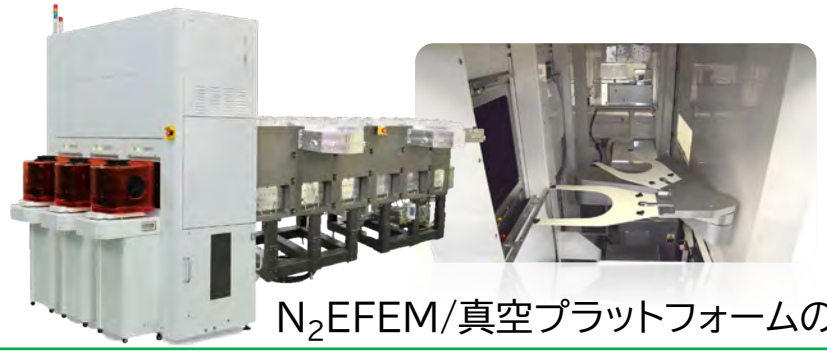
Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

成長事業(半導体分野)における24年度の活動目標

高クリーン度対応や自動搬送への領域拡大

高クリーン度対応

半導体の微細化による集積回路の高集積化・高性能化に合わせた、
真空搬送対応製品等を展開し事業領域を拡大



N_2EFEM/真空プラットフォームの拡販

スーパークリーン
ロードポート
の開発

※写真は現行品

自動搬送

半導体のトレンドである後工程搬送の自動化に向け技術展開

WLP/PLP/テープフレーム対応EFEM、ロードポートの拡販

前工程での実績や知見を踏まえ
SATAS*が取纏める
業界標準仕様の策定に参画

*半導体後工程自動化・標準化技術研究組合

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

成長事業(半導体分野)における長期目標

領域拡大のための新製品開発

半導体の領域拡大のために新製品開発を推進

真空搬送システム

製造装置内の搬送

真空駆動ダイレクトドライブユニット

製造装置の駆動

後工程自動搬送システム

後工程搬送自動化

半導体分野の製品比率を更に増やしていく

2030年に向けた設備投資

半導体需要の回復に備え、
グループの長期的な発展を支える投資が完了

シンフォニアテクノロジー(タイ)
第3工場竣工

豊橋製作所
クリーン搬送システム工場増設

豊橋・伊勢・タイ
3拠点の生産能力
従来比約2倍

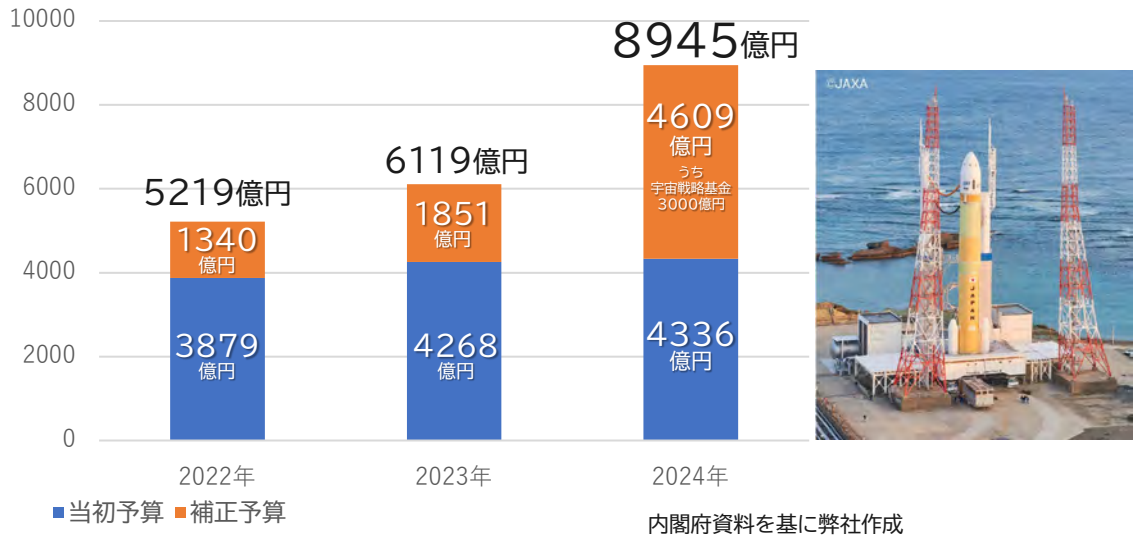
Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

宇宙分野の展望

市場動向

・人工衛星やロケット等の宇宙機器産業の国際的な高まり
・衛星通信、データ提供等の宇宙利用産業の振興が進む

令和6年度当初予算案及び令和5年度補正予算における宇宙関係予算



内閣府資料を基に弊社作成

イプシロン、H3に当社製品搭載

H3の基幹部品として搭載されている、当社の姿勢制御用アクチュエータ、推進系/機体制御コントローラ、電力分配盤等、幅広い製品が直近の打上の成功に貢献

宇宙ロケット姿勢制御用
サーボアクチュエータ(1段用/2段用)

推進系/機体制御コントローラ(1段用/2段用)
電力分配盤(1段用)

今後の取り組み

宇宙利用に対する国際的な需要の高まりに対し、耐放射線、耐熱耐冷、耐真空等の宇宙環境対応力を生かし、領域を拡大させる

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

基盤事業における活動

航空分野の展望

**航空機用の発電機、配電盤、アクチュエータ等、
実績豊富な航空機用の電源システムを供給**

**日本唯一の
電源システムメーカー**

航空機用発電機

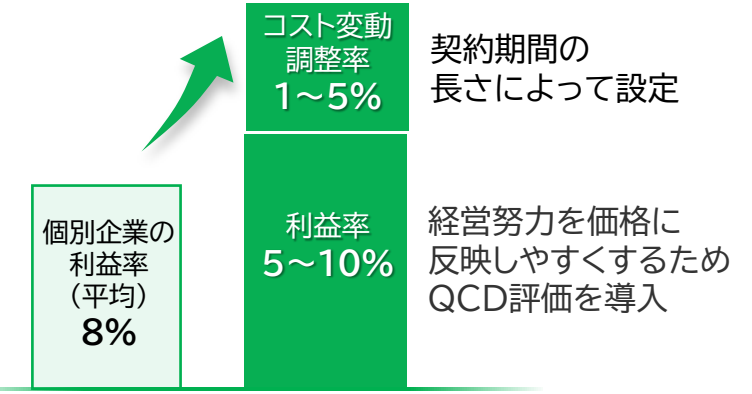
ストアマネジメントシステム

防衛力整備計画

防衛力整備計画実施にかかる金額は2023年度から2027年度までの5年間で43兆円程度

防衛力強化のための産業政策

防衛省は防衛装備を発注する際の企業側の想定営業利益率を最高15%に引き上げ



防衛省「防衛産業の実態」を基に弊社作成

電動航空機用推進モータ

電動航空機推進用
ハイパワーモータ/コントローラ

今後の取り組み

**日本唯一の航空機用電源システムメーカーとして引き続き貢献していく
また、次世代電動航空機向け推進モーター等、民間航空機分野での拡大を進める**

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

研究開発の進捗：再生医療分野

スマート化自動細胞培養装置「CellQualia（セルクオリア）」2台が慶応義塾大学殿町タウンキャンパスで稼働中

学校法人 藤田学園 × 学校法人 慶應義塾

東日本における再生・遺伝子細胞治療の社会実装基盤の構築プロジェクト

先端医療技術の社会実装産学工連携活動の推進

再生・細胞医療の産業化が加速

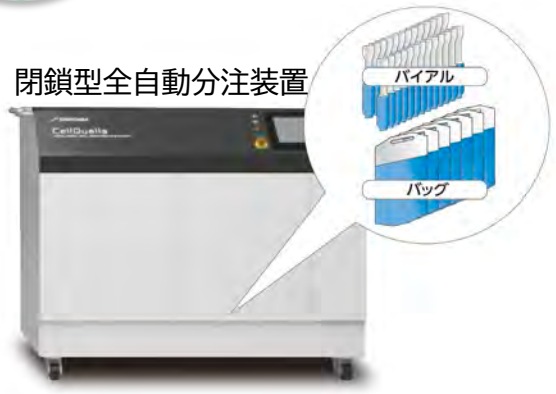
慶應義塾大学殿町タウンキャンパス
(Research Gate Building TONOMACHI 2)

細胞製造の品質管理についての国際的なリーダーである川真田伸先生（株式会社サイト・ファクト代表取締役CEO）と共同で製品開発

CellQualia™ Intelligent Cell Processing （ICP） System

3年後売上 50億円 を目指す

閉鎖型全自動分注装置



iPS細胞等、高品質な再生医療用細胞の安定製造・供給に貢献

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

ご清聴ありがとうございました

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

将来予測について

本資料中の見通し及び事業計画については、現時点における将来環境予測等の仮定に基づいております。

本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。

シンフォニアテクノロジー株式会社　TEL：03-5473-1805
経営企画部　FAX：03-5473-1841

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.

Copyright (c) SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. All Rights Reserved.